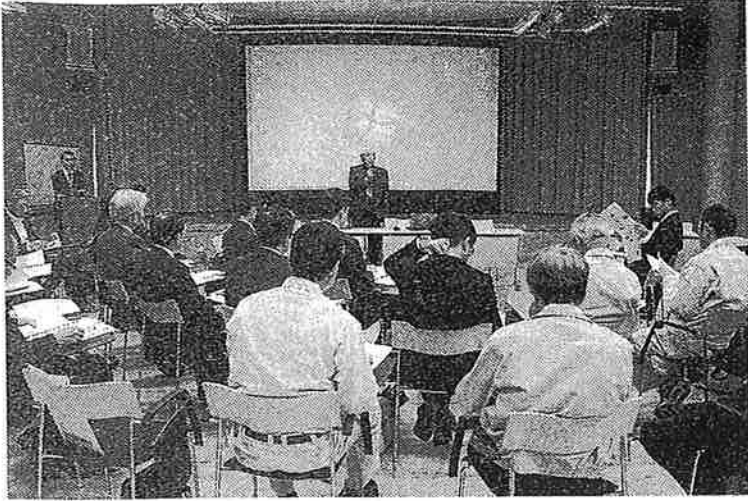


実務者から本音で課題報告

県コンクリート診断士会が初開催

新潟県コンクリート診断士会(会長・地濃茂雄)新潟工科大学建築学科教授(は)3日、ほんぽーと



実務者が課題を発表し討論した会合

新潟市立中央図書館で初の実務者報告会を開催した。会員約35人が出席し、業務を行う中での課題を

本音を交えながら討論した。業務を試験ならびに調査、設計、施工の部門に分け、実務者から報告してもらい、課題の改善に向け意見交換するもの。会

に先立ち、地濃会長は「前から望んでいた会で、コミュニケーションを取り本音を話せる初めての試み。時間もたっぷりあるので活発に意見してほしい」とあいさつ。

11月27日に金沢市で開催された全国コンクリート診断士会(JCD)主催の全国業務体験発表会に参加した地濃会長は「新潟に全国のコンクリート診断士を招いて、何かできれば」と抱負を語った。

報告では、調査・試験

・設計部門で、開発技術コンサルタントと開発技建、ダイアテック、施工部門で日本建設保全協会とダイチ、グリーン産業のそれぞれの会員が発表し、フリートークで議論を深めた。続いて、地濃会長がJCD全国業務体験発表会について紹介した。報告会の後には懇親会が開かれ、会員同士で情報交換するなど有意義な時間を過ごした。